



NEWS

ニュース



水道施設耐震技術研修会（大阪会場：2月12日～14日）

水道施設の耐震設計業務等に携わる方々66名の参加を得て、「水道施設の耐震化の概要」、「総則（水道施設の地震対策、耐震設計の基本）」、「構造物別の耐震計算と性能照査」、「水管橋および水路橋の耐震計算と性能照査」、「水道施設における建築物の耐震計算法」、「機械電気設備の耐震設計」、「池状構造物」について研修を実施した。

第152回事務常設調査委員会（2月17日）

はじめに、審議事項①「水道事業体の人材確保・育成等に関する取組」について、人材マネジメント専門委員会及び広報専門委員会から、それぞれ調査審議状況の中間報告を行い、委員からの活発な意見交換の後、「水道の基盤強化に向けた人員配置に関する要望書案」及び「学生向け説明資料案」が了承されるとともに、今後の検討の方向性が了承された。



次に、審議事項②「水道料金制度（水道料金算定要領）の検証及び改定」について、経営調査専門委員会から検討結果の最終報告を行い、「水道料金算定要領」改定案及び「水道料金算定要領」改定に関する報告書案が了承された。

なお、審議事項①及び②の成果物については、今後、内容を精査の上、本協会 HP にて公開することが決定された。

続いて、報告事項①「社会資本整備重点計画等に関する要望及び調整状況」、報告事項②「水道の基盤強化ミーティング（仮称）の実施」、報告事項③「令和4年度水道統計」、報告事項④「水道メーター検定有効期間の検証及び検討」について、事務局から報告を行った。

最後に、審議事項③「今後の調査審議事項」を審議し、「水道料金改定業務の手引き」を調査審議事項にするとともに、具体的な検討については経営調査専門委員会及び広報専門委員会へ付託することが決定された。

第52回認証審査委員会（2月17日）

はじめに、審議事項(1)「副委員長の互選」が上程され、委員長の指名により、東京都水道局の市之宮委員が選任された。

次に、審議事項(2)「特別基準の検査方法の改正（JWWA G 119等）」が上程され、審議の結果、了承された。

その他に、報告事項(1)「認証登録の一時停止」、報告事項(2)「2024年度試買検査の結果」を報告し、閉会した。



第193回水質試験方法等調査専門委員会（2月18日）

初めに、宇津木環境省水・大気環境局環境管理課水道水質・衛生管理室水道水質基準係長から、水道水質管理の最近の動向に関する情報提供があった。

議事に入り、内山委員長進行のもと、前回委員会の議事要旨の確認、震災等の非常時における水質試験方法の改訂に係わる報告を行った。

その後、無機物、有機物、微生物・生物の各部会に分かれ、それぞれの検討課題に関して討議した。

浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第9回：2月18日～21日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々10名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

第3回地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会（2月21日）

冒頭、本荘谷工務部長より挨拶を行った。

はじめに、第2回地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会の議事要旨（案）について事務局より説明を行い、承認された。

次に、地震等緊急時対応の手引き改訂素案について、応援体制・情報連絡等に関する小委員会の藤岡委員長及び事務局より説明し、審議の結果検討する事項があったため、各小委員会において引き続き審議を行うこととなった。



第203回水道 GLP 認定委員会（2月25日）

水道 GLP 認定について審議した結果、宇都宮市上下水道局（JWWA-GLP041）、千葉県企業局（JWWA-GLP088）、一般社団法人県央研究所（JWWA-GLP127）の認定更新を決定した。

また、一般社団法人愛知県薬剤師会（JWWA-GLP014）、名古屋市上下水道局（JWWA-GLP015）の認定維持を決定した。

第187回水道技術管理者協議会（2月27日）

はじめに、議題として、令和6年度設定議題「①クラウド・AI技術を活用した水道施設点検について」、「②管路台帳のホームページ上での開示について」、「③使用数量の少ない管路での水質管理について」、「④PFOS及びPFOAの対応について」、「⑤水道メーター検定満期取替業務について」、「⑥配水区域単位の水需要予測の実施について」、「⑦専用水道の引取り（統合編入）について」、

「⑧技術職員の不足への対応について」、「⑨給水装置工事における局職員の工事検査について」、「⑩配管工事における施工情報管理システムの採用状況」、「⑪防災訓練の実施について」の意見交換を行った。

続いて、報告事項として事務局より「①管路更新に関するニーズ把握のためのアンケート調査について」、「②水道施設設計指針改訂の進捗状況について」、「③地震等緊急事対応の手引き改訂の進捗状況について」、「④震災等の非常時における水質試験方法（上水試験方法 別冊）の改訂について」、「⑤その他」について、報告を行った。



第33回 ISO/TC224上水道国内対策委員会（2月28日）

はじめに、前回（第32回）議事要旨について確認を行い、続いてWG6（アセットマネジメント）、WG7（危機管理）、WG15（スマート水管理）、WG16（気候変動への適応）の各WGの報告を行った。最後に事務局により新規策定提案のあった規格に関する報告等を行った。



第1033回会誌編集委員会（2月28日）

本誌3月号の編集方針、投稿原稿の査読状況等について審議を行った。



第21回水道 GLP 運営委員会（3月3日）

議事では、松井委員長進行の下、「水道水質検査優良試験所規範（水道 GLP）の改正について」、「水道 GLP 認定業務の運営方針について」及び「水道 GLP 認定品質マニュアル及び規則の改正等について」を事務局から説明し、承認された。

続いて、報告事項として「2024年度水道 GLP 認定業務の実施結果について」、「2024年度品質システムの運営状況について（マネジメント・レビュー報告）」及び「2024年度品質システム文書（三次、四次文書）の改正等について」を事務局から報告した。

第111回検査事業委員会（3月6日）

はじめに、審議事項(1)「正副委員長の互選について」が上程され、委員長に藤川東京都水道局給水部長、副委員長に江口大阪市水道局水道センター統括担当部長がそれぞれ選任された。

続いて、審議事項(2)「株式会社バイタルによる不適切行為に対する規則改正について」、審議事項(3)「ダクタイル鋳鉄管の生産体制見直しに伴う規則改正について」、審議事項(4)

「検査規定類の改正について」が上程され、慎重審議の結果、全ての改正について了承された。



地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会 第4回応援体制・情報連絡等に関する小委員会（3月7日）

冒頭、千秋総務部長より挨拶を行った。

はじめに、「第3回応援体制・情報連絡等に関する小委員会議事要旨案について」原案のとおり承認された。

次に、「地震等緊急時対応の手引き改訂最終案について」事務局から説明を行い、委員による質疑があった。

最後に、「地震等緊急時対応の手引き改訂後の周知方針案について」事務局より説明があり、了承された。



地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会 第4回応急給水・応急復旧等に関する小委員会（3月7日）

冒頭、本荘谷工務部長より挨拶を行った。

はじめに、浅岡委員長の進行の下、「地震等緊急時対応の手引き改訂最終案」について事務局より説明し、参加委員への意見聴取が行われた。

その後、聴取された意見の審議が進められ、修正した「改訂最終案」を3月24日開催の特別調査委員会へ上程することが承認された。

